



青 嵐

〔教育目標〕 創造 貢献 挑戦 〔校訓〕 自治

《学校便り3月号》

令和7年3月7日

発行者

西東京市立青嵐中学校

校長 湯浅 泰美

『梅一輪一輪ほどのあたたかさ 服部嵐雪』

校長 湯浅 泰美

「梅一輪一輪ほどのあたたかさ」という服部嵐雪の俳句がございます。意味は、まだ寒さは続いているが、梅の花が一輪、また一輪と咲くたびに、少しずつ暖かくなって春が近づいてくるようだ。服部嵐雪の俳句のごとく、春の訪れが感じられる季節になり、梅の花には、メジロやヒヨドリがやって来て、いよいよ春本番となります。

さて、俳句は、日本語のもつ豊かな語彙や表現力を、最大限に活かして限られた文字数の中に季節の情緒を織り込む、日本の伝統文化です。

なぜ、伝統文化が大切なのでしょう。日本の伝統や文化を理解し大切にすることは、従来、日常生活の具体的な時と場に即して行われてきたものです。しかし、時代の変化とともに、家庭や地域社会において生徒たちが伝統や文化について理解したり経験したりする機会が減っています。国際化がますます進展する中、生徒たちが国際社会に貢献し、世界の人々から信頼される日本人となるためには、異文化に対する理解を深め、異なる文化をもつ人々と協調していく態度を育てる必要があります。異文化を理解し大切にしようとする心は、自国の文化理解が基盤となって、はぐくまれるものです。そのために、学校は、生徒たちが日本の伝統・文化のよさや豊かさに気付き、その価値や意義を理解するとともに自分の生まれ育った郷土や自国に誇りと愛着をもち、自国の伝統・文化を海外に発信することができる力をつけさせる指導が大切なのです。学校では、例えば、国語科の授業として、短歌や俳句、社会科の授業としては、文化遺産、歴史上の人物、音楽科の授業としては、和楽器など、教科として学習する指導内容があります。生徒たちが日本の伝統や文化の価値を学ぶためには、学校が家庭、地域社会と今まで以上に連携を図りながら、計画的・系統的な指導を展開することが必要なのです。ご家庭でも、生徒がどんな事を学んだのか、その意味とともに考えたり、和食や年間の行事食などからも、家族の健康や幸せを願うことにもつながると思います。今後とも、ご理解ご協力をお願いします。

保護者・地域の皆様方には今年一年、本校の教育活動に対しまして深いご理解とご協力、そしてたくさんの温かいご支援をありがとうございました。来年度も、教職員一同全力で取り組んでまいります。



IJ学級 劇と音楽の会

2/14（金）に劇と音楽の会が開催されました。これまでの練習の成果を発揮して、堂々と演じる姿は大変に立派でした。



3年生を送る会（伝統文化に触れる会）

3/4（火）に3年生を送る会が行われました。落語家柳家小はげさんにご来校いただき、生の落語を楽しむことができました。また数名の生徒も舞台上がり、小道具の使い方などを体験することができ、大変貴重な体験となりました。

【3月の予定】

3	月	全校朝礼⑤⑥カット 都立高校一次・分割前期入試合格発表日
4	火	避難訓練 専門・中央委員会 伝統文化の学習（3年生を送る会）
5	水	学年保護者会（1，2年，IJ学級）
6	木	ESAT-J（1,2年） せいらんブックカフェ
7	金	文化発表会前日準備
8	土	文化発表会
10	月	文化発表会振替休業日
11	火	認知症林 [®] -タ-養成講座（3年） 都立分割後期・二次入試
12	水	薬物乱用防止教室（3年） 職員会議
13	木	茶道体験（3年）
14	金	卒業式予行 都立分割後期・二次入試合格発表日
17	月	学年朝礼 ⑤⑥カット
18	火	卒業式準備
19	水	卒業式（3年）
20	木	春分の日
21	金	学年集会
24	月	離任式 美化活動
25	火	修了式

【3月の目標】

〈生活目標〉

一年をしっかりと締めくくろう

〈努力点〉

- ・友情を深めよう
- ・今までを振り返り、自己の成長を確かめよう

〈校外生活〉

- ・卒業式を成功させよう
- ・新学期に向けて新しい決意をもとう
- ・春休みの計画を立てて、充実した生活をおくれるように心がけよう
- ・交通事故や自転車による事故などに気を付けよう
- ・規則正しい生活をしよう

【3月の保健目標・めあて】

〈保健目標〉

一年間の健康を振り返ろう

〈保健関係〉

- ・耳を大切にしよう
- ・季節の変わり目の体調管理に気を付けよう

【3月のスクールカウンセラー】

来校日について5日（水）、12日（水）
相談をご希望の方は、電話でご予約ください。

◎相談室直通電話番号

042-423-6297（留守電有り）

◎青嵐中学校職員室

042-422-3615